



2011-2012年度 R.I. テーマ



「薔薇」 写真提供：長田 達明 会員



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

- ◆ 会長 森 國光 ◆ 幹事 三浦 茂
- ◆ 発行 会報委員会 3月担当 宮 崎

第2159回例会 3月6日(火)

- ◆ 点 鐘 森 國光 会長
- ◆ 司 会 三浦 茂 幹事
- ◆ 国歌斉唱
- ◆ ロータリーソング 「奉仕の理想」
- ◆ 四つのテストの唱和 職業奉仕委員会

㊦㊦ ハッピーバースデー ㊦㊦



3月7日
森 本 君



3月14日
鍛 治 君

・ 3月1日 久津谷 夫人

◆ 会長挨拶

皆さんこんにちは。

4日の日曜日夜、「映像記録3.11忘れない為に」と言うNHKの番組を見て、一年経って改めて取り返しのつ

かない人間の過ちと、自然の恵の中に隠された恐怖を感じてしまいました。あれからもう一年が過ぎました。

いよいよ来週は、魚津西クラブ担当で、富山第一分区IM例会が開催されます。ガバナー補佐排出クラブ担当と言うことでありますので、どうぞ一人でも多くの出席を頂いて成功裡に終ればと願っています。ご協力を宜しくお願い致します。ただいま、他クラブの出席を確認しながら、準備を進めています。当日の準備や役割分担で、皆様には協力をお願いすることになるとは思いますが、どうぞ宜しくお願い致します。

◆ 出席報告 (大城委員)

- ・ 出席率 会員26名中(出席免除者1名) 18名 72.00%
- ・ 欠席者 原君、廣濱君、加納さん、慶野君、鈴木君、千田(則)君、吉田君の諸君
- ・ 前々回 (2157回) の修正
メイク・アップ なし

創立1968年 (昭和43年) 5月27日 (第2610地区内創立順位19)

例 会：火曜日 12:30 於. いかわ信用金庫本店5 F TEL (0765) 24-1155 第3例会 18:30 於. 喜楽 TEL (0765) 22-0715

◆ 幹事報告

☆ 3 月度例会案内

| | 活 動 内 容 | 例会場 |
|-----------|-------------------|-----------------|
| 3 / 13(火) | 8 R C 合同例会 | ホテル グランミラージュ |
| 3 / 27(火) | 卓話担当：会長エレクトPETS報告 | 信金 5 階 |

★ 3 月の S A A 補助

横谷君・慶野君の諸君です。よろしくお願ひします。

◆ ニコニコボックス

今週までの合計額 471,000円



◆ 卓 話 「葬式の昔今
について」

畠 山 寛 禅 君

皆さんこんにちは。今日は葬式について少しお話したいと思います。昔と今では葬式も随分様変りをしました。昔は葬式と言うと親戚や隣近所の人達が集まり、葬式に付いて知っている長老が中心となって、采配を振る光景が常でありました。今は葬儀社さんやホールがあり、不安無く葬式に臨めると言う事は、或る一面有り難い事ではあります。しかし当家にとってはとても大変である事は変わりが無いでしょう。葬送の儀礼は難しく何故そんなのか解らないまま物事が過ぎてゆきます。そこで少し葬儀作法の意味に付いて考えてみたいと思います。先ず氣息が絶えますと死に水を取らせませす。ガーゼに水を含ませねぎらいの言葉を掛けながら唇に当てませす、一方水は生命の水で有りますから此の水でもう一度目を開けて生きている印を、見せて欲しいとの願ひも含まれています。特に声掛けが必要で、声によって再び生きている兆しを示して欲しいと願ひます。次に枕返して亡くなった人を「おいの間」に移します。お祀りしてある神棚大神さまに八寸紙で神封じをして、その下で寝かし布団を着せ、上に紋付羽織を上下逆に被せませす。葬式では何でも逆さにしたり逆にしたりませす、これは葬式は常で

は無く異常な状態にある為、物事を逆とする方がその場に合っていると考えた事によります。亡くなった人は北枕に寝かしますが、これはお釈迦様が入滅のとき「頭北面西」であったとの故事によります。しかしなぜお釈迦様が北枕で入滅されたのか、そして西を向いておられたのか、諸説が有りますが北枕に付いては、インドは北に世界の屋根ヒマラヤ山脈が聳えている為、相対的に北が高い斜面の地形が多いだろう。それ故北を頭にしないと寝にくいだろうと言う説です。簡単明瞭ですが疑問符も？では右を下にして横になることはどうでしょう。内蔵の関係からあるいは合理的であるかとも。お医者さんの見解はどうでしょうか。西を向いておられますが西は仏教では未来で有りますから、仏様の教えの行く末を見て居られるとも思われます。ともかくお釈迦様に習って北枕に寝かします。逆さ屏風を立てるのは死の領域を示し、ここ迄が亡くなったあなたの境界ですよと決めます。羽織は魂の依代で屋根の上に登って「某よ帰れ」と羽織を振り亡き人にかけてませす。漢字の哀という字が衣の間に“のりと”の入った器である「口」を書くのは哀哭の情をもって臨んだ事を表します。日本もそうでありました。湯灌は昔は兄弟の子がすると決っていました。それ故甥に当たる人は若い時から叔父叔母の湯灌をすると覚悟を決めていました。この時も「サア湯灌をしてあげませす」と声を掛けねばなりません。声を掛けるのはその人の死を確認するためと言われてませす。このように何度も声を掛け十分に死の確認を行い、納棺ませす。お通夜以降は次の機会に譲ります。



** 国際ロータリー第2610地区 富山第一分区 IM例会 **

魚津RC・朝日RC・黒部RC・入善RC・滑川RC・宇奈月RC・黒部中央RC・魚津西RC
第2816例会 第2283例会 第1897例会 第1813例会 第1668例会 第1314例会 第846例会 第2160例会

日時 平成24年3月13日(火) 点鐘 18時30分
会場 ホテル グランミラージュ2階
ホスト 魚津西ロータリークラブ

【IM例会】

| | | | |
|------------------|----|-----------------|---------|
| 開会点鐘 | 進行 | ホストクラブ幹事 | 三浦 茂 君 |
| 国家斉唱 「君が代」 | | ガバナー補佐 | 吉田 築夫 君 |
| ロータリーソング 「奉仕の理想」 | | | |
| 特別参加者紹介 | | ホストクラブ幹事 | 三浦 茂 君 |
| 8RC会長・幹事紹介 | | ホストクラブ幹事 | 三浦 茂 君 |
| ガバナー挨拶 | | 第2610地区ガバナー | 炭谷 亮一 様 |
| ガバナー補佐挨拶 | | ガバナー補佐 | 吉田 築夫 君 |
| 幹事報告 | | 各クラブ幹事 | |
| 委員会報告 | | 各クラブ委員長 | |
| ニコニコBOX | | ホストクラブニコニコBOX担当 | 鈴木 潮 君 |
| 閉会点鐘 | | ガバナー補佐 | 吉田 築夫 君 |



【記念講演】

演題 『イギリス留学で得たもの』
講師 2006-07年度ロータリー財団国際親善奨学生 柴田 恭子 様



【懇親会】

開会のことば

乾杯

次期ガバナー補佐 各クラブ会長幹事紹介

ロータリーソング「手に手つないで」

閉会の挨拶

進行 ホストクラブ親睦委員長 牧野 健吉 君

ホストクラブ会長 森 國光 君

パストガバナー 近藤 俊行 様



第2161回例会 3月27日(火)

- ◆点 鐘 森 國光 会長
- ◆司 会 三浦 茂 幹事
- ◆ロータリーソング 「我等の生業」

◆会長挨拶

皆さん、こんにちは。

8クラブIM例会は、皆様の協力のもとに無事終了致しました。本当に有り難う御座いました。これで森・三浦年度も先が見えて参りました。この後には、次年度会長横谷君のPETS報告、また次年度の委員長会議も開催という事で、すべて時間が解決してくれそうです。

もうすぐ4月と言うのに少し肌寒いですが、タイヤの入替をして春を待ちましょう。

◆出席報告 (久津谷委員)

- ・出席率 会員26名中(出席免除者1名) 19名 64.00%
- ・欠席者 原君、廣濱君、大城君、柴垣君、千田(記)君 関君の諸君
- ・前々回(2159回)の修正 慶野君・吉田君 72%→80%

◆ニコニコボックス

今週までの合計額 506,000円

◆幹事報告

○魚津市ゴルフ協会より

- ・第31回魚津市民ゴルフ大会後援のご依頼について

☆4月度例会案内

| | 活 動 内 容 | 例会場 |
|---------|-------------------------|------|
| 4/3(火) | 卓話担当：千田(記)君 理事会 | 信金5階 |
| 4/10(火) | 卓話担当：千田(則)君 Rの友・情報紹介 | 信金5階 |
| 4/17(火) | 夜間例会 | 喜 楽 |
| 4/24(火) | 卓話担当：未定 | 信金5階 |

★4月のSAA補助

千田(記)君・木下君の諸君です。よろしくお願ひします。

◆卓 話 「会長エレクトPETS報告」



横 谷 正 晴 君

2012年3月11日(日) 1:30~

会場：富山電気ビル

ホストクラブ：富山西ロータリークラブ

- ・今年度ガバナー 炭谷亮一さんの開会点鐘で始まった。
- ・ガバナー挨拶、特別出席者紹介
- ・ガバナーエレクト中尾哲雄さんの挨拶、時期ガバナー補佐紹介
- ・ガバナーエレクト中尾哲雄さん国際協議会報告および所信表明

- ・2012~13年度RI会長は日本人の田中作治さん。埼玉県八潮市出身の方
次年度のテーマ「奉仕を通じて平和を」Peace Through Service
2012年1月16日(月)午前10時、サンディエゴでの国際協議会で力強い英語で発表されました。

- ・2012-13ロータリー年度には、平和が私たちの焦点、そして目標となり、ロータリアンの皆様には、「奉仕を通じて平和を」もたすため、積極的に活動していただくようお願いいたします。平和に向けた努力はすべての人、家族、クラブ、地区、地域、そして国から始まると思います。

奉仕を通じて、私たちは、違いに対して寛容になり、周囲の人に対して感謝の気持ちを抱くようになります。感謝の気持ちを持てば、もっと相手を理解でき、あらゆる人の中に善を見出せるようになりました。こうした理解を深めることで、他者への尊重の念が高まり、お互いに対する尊重の念があれば、人々は平和に過ごすことができると思います。

- ・田中作治さんはロータリアンになるまで目に入っていたものは、仕事、家族、顧客、競争相手など身近なものばかり、自分と関わりがないものには気にもとめな

かった。しかし八潮ロータリークラブに入会して、収入や売り上げを増やすことや自分の会社をほかの会社より良くすることだけでなく、人として、職業人として、もっと良い、もっと高い目標を持って人生を送りたいと思うようになった。そしてそのために、ほかの人たちの役に立つことが、私にとって人生で最も大切だと思うようになったと述べられた。

- ・中尾ガバナーエレクトはこのR Iのテーマを考えていく一年であり、まずは謙虚に相手を認めていくことから始まり、同様に人は自分ひとりで生きていけないことをよく知り、そのことによって個人の心の平和、家族の平和、職場の平和、地域社会の平和、国家間の平和、地球環境の平和…に到達することを信じましょう。このすべての平和をめざしていき、挑戦していく一年にしていくことを祈っていますと述べられました。
- ・その後、地区研修リーダー 荒井公男さん、R財団委員長 松本耕作さん、米山記念奨学会委員長 若野恒夫さん、時期地区幹事 奥野博之さん、時期地区財務委員長 林和夫さんの話と続き、17:15分閉会点鐘で終了しました。

